

# 初の調理実習

2月20日(月)①②→1B、21日(火)③④→1C、22日(水)①②→1Aという計画で、1年生が調理実習を行いました。小学校時も、調理の仕方を学習し、家で実際に作り、その感想などをまとめたレポートを提出するといった形で、学校での調理実習はできないままであったと思います。北中としても開校4年目で初の調理実習だったようです。

実施するにあたっては、以下のような様々な配慮をしながら行いました。

◇クラスを2つのグループに分け、1グループずつ実習を行う。実習をしないグループはノートまとめ等、自習を行う。片づけまできちんと終了したら交代する。

◇共有の調理器具を使用しないようにする。自分で調理したものを自分で食べる。

◇学年所属や学業支援員等、複数の教員で実習の状況を見届け、随時、声掛けを行う。

1年生全クラスの様子を短時間でしたが参観しました。手慣れた様子でごぼうのさがきを行う姿、包丁を恐る恐る扱う姿など、様々な姿がありましたが、自分の経験を生かすこと、初めて取り組むこと、どちらも貴重な学習です。実際に体験することでの学びほど印象に残り、次につながるものではありません。

☆家庭科の調理実習、楽しかったです。一緒の机で作った仲間と教え合いをしながら完成までテキパキと動けました。おいしく作れてよかったです。ごぼうのさがきを初めてやったけど、うまくできてよかったです。お母さんにも見せたいです。

☆今日は楽しみにしていた調理実習でした。私は料理など作ることが大好きなので、とても嬉しかったです。焦げてしまった時は戸惑いましたが、その焦げもとてもおいしかったです。これなら家でも作れそうなので作りたいです。

☆今日は調理実習がありました。調理実習ではきんぴらごぼうを作りました。最初はしっかり作れるか不安だったけど、一緒に作った仲間からアドバイスを受けて作ることができました。

